



電話機のセットアップ

- [電話機のハードウェアの設置](#) (1 ページ)
- [電話機設定タスク](#) (28 ページ)

電話機のハードウェアの設置

電話を使用する前に、バッテリーを取り付けて充電する必要があります。バッテリーがすでに電話機に取り付けられている場合もありますが、そうでない場合は自分で取り付ける必要があります。

電話機を使用、設置、または充電する前に、[製品の安全性とセキュリティ](#)で安全情報を確認してください。

バッテリーは、サポートされている充電方式のいずれかを使用して、すでに充電されている場合があります。バッテリーが充電されていない場合は、電話機をセットアップする前にバッテリーを充電する必要があります。



注意 Cisco Wireless IP Phone 8821とCisco Wireless IP Phone 8821-EXは、バッテリーコンパートメントをロックするさまざまな方法を備えています。お使いの電話機に合った正しい手順を使用してください。

- Cisco Wireless IP Phone 8821
 - [Cisco Wireless IP Phone 8821 のバッテリーの取り付け](#) (2 ページ)
 - [Cisco Wireless IP Phone 8821 のバッテリーの交換](#) (11 ページ)
 - Cisco Wireless IP Phone 8821-EX
 - [Cisco Wireless IP Phone 8821-EX のバッテリーの取り付け](#) (6 ページ)
 - [Cisco Wireless IP Phone 8821-EX のバッテリーの交換](#) (17 ページ)
-

Cisco Wireless IP Phone 8821 のバッテリーの取り付け

このタスクは、Cisco Wireless IP Phone 8821 のみに使用します。Cisco Wireless IP Phone 8821-EX については、[Cisco Wireless IP Phone 8821-EX のバッテリーの取り付け \(6 ページ\)](#) を参照してください。

IP54 準拠とは、電話機が防塵および防水処理されていることを意味します。電話機は工場から出荷された時点で完全に保護されています。

バッテリー収納部を開く必要がある場合は、ほこりっぽいまたは湿気の多い環境では開かないでください。

バッテリーカバーが閉じられており、ほこりや水がバッテリー収納部に入り込まないことを確認する必要があります。



(注) ほこり、オイル、またはその他の生成物がバッテリー収納部のカバーのガスケットを傷つけることにより、密閉が損なわれる可能性があります。バッテリーを変更するたびに、ガスケットの破損を点検してください。ガスケットが破損した場合は、交換用のカバーを注文できます。



注意 器具を使用してふたを開けないでください。



注意 電話機の寿命と機能は、次の場合に損なわれる可能性があります。

- バッテリーが正しく取り付けられていない。
- バッテリーカバーが正しく閉じられていない。
- バッテリーカバーのゴム製ガスケットの手入れが不十分。
- バッテリーカバーのゴム製ガスケットが破損している。
- 電話機を硬い表面に繰り返し落下させた。

手順

ステップ 1 バッテリー収納部からカバーを取り外します。



- a) 留め金を左に押してホールドし、カバーを解放します。
- b) カバーの側面にあるタブを使用してカバーの上部を持ち上げ、カバーを持ち上げて下部タブを解除します。

ステップ2 バッテリーを取り付けます。

注意 バッテリーをバッテリー コンパートメントに正しく設置しないと、バッテリーとバッテリー コンパートメントが破損します。



バッテリーの金属接点をバッテリー コンパートメントの接点に接続する必要があります。バッテリーの下部には矢印が表示されており、上部には Cisco のロゴが表示されています。

バッテリーが正しく挿入されていれば、ロゴと矢印を視認できます。矢印は電話機下部のコネクタの方向を指し、ロゴはロックングキャッチの近くに位置します。

バッテリー コンパートメントの下部の角には小さなタブがあります。これらのタブの下にバッテリーを差し込む必要があります。次の図は、バッテリーが設置されていない場合と、バッテリーが正しくインストールされている場合のバッテリー コンパートメントを示しています。



- a) バッテリーの下端がコンパートメントの下部に近づくようにバッテリーを持ちます。電話機の金属接点とバッテリーが互いに向き合っていることを確認します。バッテリーの Cisco のロゴはロックングキャッチに近い位置になければならず、矢印は電話機の下部を指している必要があります。

注意 バッテリーをバッテリー コンパートメントに無理に挿入しないでください。コンパートメントとバッテリーが破損します。

- b) バッテリー コンパートメントの下部にあるタブの下にバッテリーの下部を差し込みます。
 c) バッテリーがコンパートメント内で固定されるまで、バッテリーをバッテリーコンパートメント部分に押し込みます。

次の図は、正しく設置されたバッテリーを示しています。



- d) バッテリーに薄いプラスチックのプルタブが付いている場合は、タブをバッテリーにかぶせませす。

ステップ3 バッテリー収納部のカバーの内側のガスケットを点検し、必要に応じて、水を湿らせた布で清掃します。

注意 ガスケットにオイルまたはアルコールベースの洗浄剤を使用しないでください。このような洗浄剤は、ガスケットを傷つけ、電話機の保証が無効になる可能性があります。

ステップ4 バッテリー収納部にカバーを取り付けます。

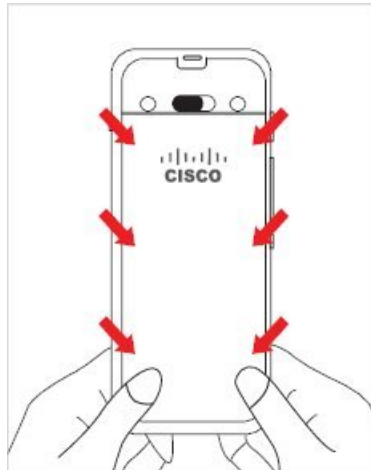


注意 バッテリーカバーを閉じたら、完全に閉じていることを確認します。そうでない場合は、ほこりや水がバッテリー収納部内に侵入する可能性があります。

- a) カバーの底にあるつまみと電話機のノッチを揃えます。
タブを電話機に差し込みます。



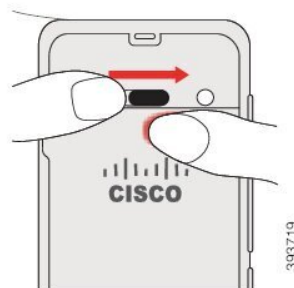
- b) カバーをカチッという音ができるまで電話機にしっかり押し込みます。カバーの上部、中間部、下部を両側から押します。
カバーをしっかり押し込みます。



注意 カバーを無理に押し込まないでください。カバーが無理なくカチッと閉まらない場合、カバーを取り外してバッテリーが正しく挿入されているかどうか確認します。

- c) カバーが4つの側面のすべてに沿って電話機と同一面になっていることを確認してから、ロックを右にスライドさせてカバーを固定します。

(注) カバーが上に同一面になっていない場合は、ラッチと Cisco ロゴの間をカバーを押しします。



関連トピック

[損傷したバッテリーの識別](#) (23 ページ)

Cisco Wireless IP Phone 8821-EX のバッテリーの取り付け

このタスクは、Cisco Wireless IP Phone 8821-EX のみに使用します。Cisco Wireless IP Phone 8821 については、[Cisco Wireless IP Phone 8821 のバッテリーの取り付け](#) (2 ページ) を参照してください。

IP67 準拠とは、電話機が防塵および防水処理されていることを意味します。電話機は工場から出荷された時点で完全に保護されています。



注意 バッテリー収納部を開く必要がある場合は、ほこりっぽいまたは湿気の多い環境、危険な場所では開かないでください。

温度が 0°C 以下の場合は、バッテリー収納部を開かないようにします。

バッテリーカバーが閉じられており、ほこりや水がバッテリー収納部に入り込まないことを確認する必要があります。



(注) ほこり、オイル、またはその他の生成物がバッテリー収納部のカバーのガスケットを傷つけることにより、密閉が損なわれる可能性があります。バッテリーを変更するたびに、ガスケットの破損を点検してください。ガスケットが破損した場合は、交換用のカバーを注文できます。



注意 器具を使用してふたを開けないでください。



注意 電話機の寿命と機能は、次の場合に損なわれる可能性があります。

- バッテリーが正しく取り付けられていない。
- バッテリーカバーが正しく閉じられていない。
- バッテリーカバーのゴム製ガスケットの手入れが不十分。
- バッテリーカバーのゴム製ガスケットが破損している。
- 電話機を硬い表面に繰り返し落下させた。

手順

ステップ 1 バッテリーカバーのネジを外し、バッテリーコンパートメントからカバーを取り外します。



注意 バッテリー収納部の蓋のネジをゆるめたり、電話機から蓋を取り外したりするときに、先の尖ったものを使わないでください。

- a) コインを使用してネジを回し、バッテリー収納部のロックを外します。
ネジはカバーに置いたままになります。
- b) バッテリー収納部のカバーの角を指で持って取り外します。

ステップ2 バッテリーを取り付けます。

注意 バッテリーをバッテリー コンパートメントに正しく設置しないと、バッテリーとバッテリー コンパートメントが破損します。



バッテリーの金属接点をバッテリー コンパートメントの接点に接続する必要があります。バッテリーの下部には矢印が表示されており、上部には Cisco のロゴが表示されています。

バッテリーが正しく挿入されていれば、ロゴと矢印を視認できます。矢印は電話機下部のコネクタの方向を指し、ロゴはロックング キャッチの近くに位置します。

バッテリー コンパートメントの下部の角には小さなタブがあります。これらのタブの下にバッテリーを差し込む必要があります。次の図は、バッテリーが設置されていない場合と、バッテリーが正しくインストールされている場合のバッテリー コンパートメントを示しています。



- a) バッテリーの下端がコンパートメントの下部に近づくようにバッテリーを持ちます。電話機の金属接点とバッテリーが互いに向き合っていることを確認します。バッテリーの Cisco のロゴはロックング キャッチに近い位置になければならず、矢印は電話機の下部を指している必要があります。

注意 バッテリーをバッテリー コンパートメントに無理に挿入しないでください。コンパートメントとバッテリーが破損します。

- b) バッテリー コンパートメントの下部にあるタブの下にバッテリーの下部を差し込みます。

- c) バッテリーをバッテリー収納部に押し込んで固定します。バッテリーがコンパートメント内で水平になっていることを確認します。
- d) バッテリーに薄いプラスチックのプルタブが付いている場合は、タブをバッテリーにかぶせませます。

ステップ3 バッテリー収納部のカバーの内側のガスケットを点検し、必要に応じて、水を湿らせた布で清掃します。

注意 ガスケットにオイルまたはアルコールベースの洗浄剤を使用しないでください。このような洗浄剤は、ガスケットを傷つけ、電話機の保証が無効になる可能性があります。

ステップ4 バッテリー収納部にカバーを取り付けます。



注意 バッテリー カバーを閉じたら、完全に閉じていることを確認します。そうでない場合は、ほこりや水がバッテリー収納部内に侵入する可能性があります。

- a) カバーの底にあるつまみと電話機のノッチを揃えます。
タブを電話機に差し込みます。



- b) カバーをカチッという音がするまで電話機にしっかり押し込みます。
カバーの上部、中間部、下部を両側から押します。



注意 カバーを無理に押し込まないでください。カバーが無理なくカチッと閉まらない場合、カバーを取り外してバッテリーが正しく挿入されているかどうか確認します。

- c) カバーが電話機で同一平面になっていることを確認し、コインを使用してカバーを所定の場所にねじ込みます。ネジは安定している必要があります。ネジを締めすぎないようにしてください。



関連トピック

[損傷したバッテリーの識別](#) (23 ページ)

Cisco Wireless IP Phone 8821 のバッテリーの交換

このタスクは、Cisco Wireless IP Phone 8821 のみに使用します。Cisco Wireless IP Phone 8821-EX については、[Cisco Wireless IP Phone 8821-EX のバッテリーの交換](#) (17 ページ) を参照してください。

予備バッテリーがある場合、残量の低下したバッテリーを充電済みバッテリーに交換できます。

IP54 準拠とは、電話機が防塵および防水処理されていることを意味します。電話機は工場から出荷された時点で完全に保護されています。

バッテリー収納部を開く必要がある場合は、ほこりっぽいまたは湿気の多い環境では開かないでください。

バッテリーカバーが閉じられており、ほこりや水がバッテリー収納部に入り込まないことを確認する必要があります。



- (注) ほこり、オイル、またはその他の生成物がバッテリー収納部のカバーのガスケットを傷つけることにより、密閉が損なわれる可能性があります。バッテリーを変更するたびに、ガスケットの破損を点検してください。ガスケットが破損した場合は、交換用のカバーを注文できます。



- 注意** ふたを開けたり、バッテリーを取り外すときに器具を使用しないでください。



注意 電話機の寿命と機能は、次の場合に損なわれる可能性があります。

- バッテリーが正しく取り付けられていない。
- バッテリーカバーが正しく閉じられていない。
- バッテリーカバーのゴム製ガスケットの手入れが不十分。
- バッテリーカバーのゴム製ガスケットが破損している。
- 電話機を硬い表面に繰り返し落下させた。



注意 バッテリーの予想されるライフサイクルは2年です。平均使用量に基づいて、これは約500回の充電に対応しています。バッテリーに印刷された日付を確認して、バッテリーの寿命を計算することができます。バッテリーの寿命が到来したときに、バッテリーを交換することを推奨します。

手順

ステップ1 バッテリー収納部からカバーを取り外します。

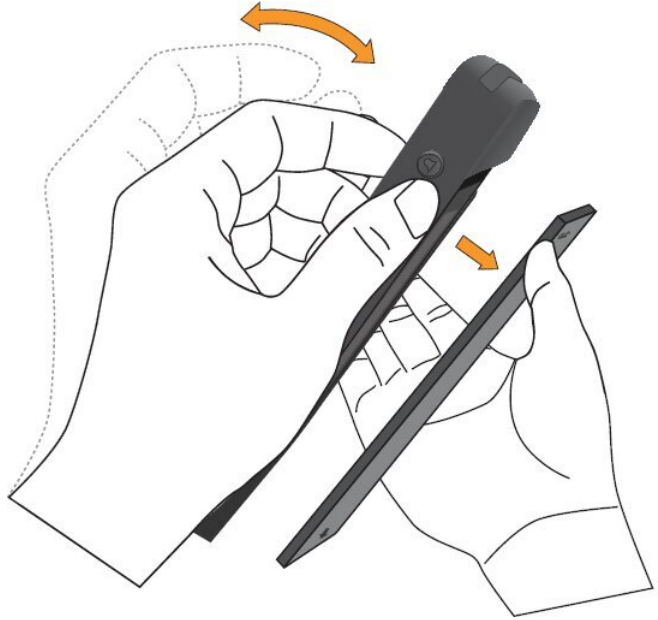


- a) 留め金を左に押ししてホールドし、カバーを解放します。
- b) カバーの側面にあるタブを使用してカバーの上部を持ち上げ、カバーを持ち上げて下部タブを解除します。

ステップ2 以下のいずれかの操作を行います。

- バッテリーにプルタブがある場合は、電話機からタブを取り外します。

- バッテリーにプルタブがない場合は、画面を手のひらに向けて、片手で電話機を持ちます。電話機の裏側に他方の手を添えます。電話機を振って、バッテリーが手の中に落ちるようにします。



ステップ3 バッテリーを取り付けます。

- 注意** バッテリーをバッテリー コンパートメントに正しく設置しないと、バッテリーとバッテリー コンパートメントが破損します。



バッテリーの金属接点をバッテリー コンパートメントの接点に接続する必要があります。バッテリーの下部には矢印が表示されており、上部には Cisco のロゴが表示されています。

バッテリーが正しく挿入されていれば、ロゴと矢印を視認できます。矢印は電話機下部のコネクタの方向を指し、ロゴはロックング キャッチの近くに位置します。

バッテリー コンパートメントの下部の角には小さなタブがあります。これらのタブの下にバッテリーを差し込む必要があります。次の図は、バッテリーが設置されていない場合と、バッテリーが正しくインストールされている場合のバッテリー コンパートメントを示しています。



- a) バッテリーの下端がコンパートメントの下部に近づくようにバッテリーを持ちます。電話機の金属接点とバッテリーが互いに向き合っていることを確認します。バッテリーの Cisco のロゴはロックング キャッチに近い位置になければならず、矢印は電話機の下部を指している必要があります。

注意 バッテリーをバッテリー コンパートメントに無理に挿入しないでください。コンパートメントとバッテリーが破損します。

- b) バッテリー コンパートメントの下部にあるタブの下にバッテリーの下部を差し込みます。
c) バッテリーがコンパートメント内で固定されるまで、バッテリーをバッテリーコンパートメント部分に押し込みます。

次の図は、正しく設置されたバッテリーを示しています。



- d) バッテリーに薄いプラスチックのプルタブが付いている場合は、タブをバッテリーにかぶせます。

ステップ4 バッテリー収納部のカバーの内側のガスケットを点検し、必要に応じて、水を湿らせた布で清掃します。

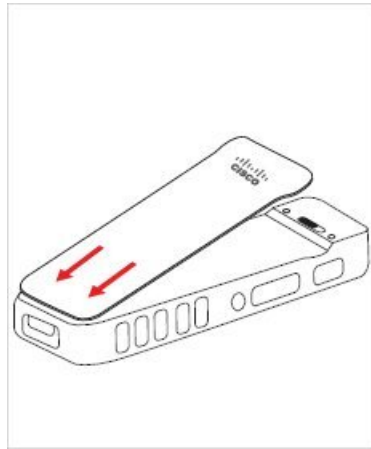
注意 ガスケットにオイルまたはアルコールベースの洗浄剤を使用しないでください。このような洗浄剤は、ガスケットを傷つけ、電話機の保証が無効になる可能性があります。

ステップ5 バッテリー収納部にカバーを取り付けます。



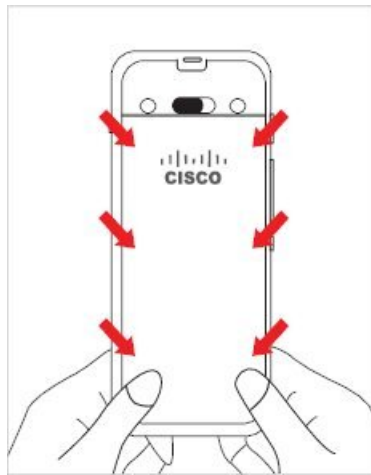
注意 バッテリーカバーを閉じたら、完全に閉じていることを確認します。そうでない場合は、ほこりや水がバッテリー収納部内に侵入する可能性があります。

- a) カバーの底にあるつまみと電話機のノッチを揃えます。
タブを電話機に差し込みます。



- b) カバーをカチッという音がするまで電話機にしっかり押し込みます。カバーの上部、中間部、下部を両側から押します。

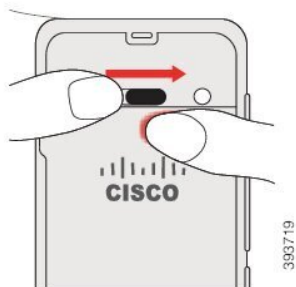
カバーをしっかり押し込みます。



注意 カバーを無理に押し込まないでください。カバーが無理なくカチッと閉まらない場合、カバーを取り外してバッテリーが正しく挿入されているかどうか確認します。

- c) カバーが4つの側面のすべてに沿って電話機と同一面になっていることを確認してから、ロックを右にスライドさせてカバーを固定します。

(注) カバーが上に同一面になっていない場合は、ラッチと Cisco ロゴの間をカバーを押します。



関連トピック

[損傷したバッテリーの識別](#) (23 ページ)

Cisco Wireless IP Phone 8821-EX のバッテリーの交換

このタスクは、Cisco Wireless IP Phone 8821-EX のみに使用します。Cisco Wireless IP Phone 8821 については、[Cisco Wireless IP Phone 8821 のバッテリーの交換](#) (11 ページ) を参照してください。

予備バッテリーがある場合、残量の低下したバッテリーを充電済みバッテリーに交換できます。

IP67 準拠とは、電話機が防塵および防水処理されていることを意味します。電話機は工場から出荷された時点で完全に保護されています。



注意 バッテリー収納部を開く必要がある場合は、ほこりっぽいまたは湿気の多い環境、危険な場所では開かないでください。

温度が 0°C 以下の場合、バッテリー収納部を開かないようにします。

バッテリーカバーが閉じられており、ほこりや水がバッテリー収納部に入り込まないことを確認する必要があります。



(注) ほこり、オイル、またはその他の生成物がバッテリー収納部のカバーのガスケットを傷つけることにより、密閉が損なわれる可能性があります。バッテリーを変更するたびに、ガスケットの破損を点検してください。ガスケットが破損した場合は、交換用のカバーを注文できます。



注意 ふたを開けたり、バッテリーを取り外すときに器具を使用しないでください。



注意 電話機の寿命と機能は、次の場合に損なわれる可能性があります。

- バッテリーが正しく取り付けられていない。
- バッテリーカバーが正しく閉じられていない。
- バッテリーカバーのゴム製ガスケットの手入れが不十分。
- バッテリーカバーのゴム製ガスケットが破損している。
- 電話機を硬い表面に繰り返し落下させた。



注意 バッテリーの予想されるライフサイクルは2年です。平均使用量に基づいて、これは約500回の充電に対応しています。バッテリーに印刷された日付を確認して、バッテリーの寿命を計算することができます。バッテリーの寿命が到来したときに、バッテリーを交換することを推奨します。

手順

ステップ1 バッテリーカバーのネジを外し、バッテリーコンパートメントからカバーを取り外します。



注意 バッテリー収納部の蓋のネジをゆるめたり、電話機から蓋を取り外したりするときに、先の尖ったものを使わないでください。

- a) コインを使用してネジを回し、バッテリー収納部のロックを外します。
ネジはカバーに置いたままになります。
- b) バッテリー収納部のカバーの角を指で持って取り外します。

ステップ2 以下のいずれかの操作を行います。

- バッテリーにプルタブがある場合は、電話機からタブを取り外します。
- バッテリーにプルタブがない場合は、画面を手のひらに向けて、片手で電話機を持ちます。電話機の裏側に他方の手を添えます。電話機を振って、バッテリーが手の中に落ちるようにします。



ステップ3 バッテリーを取り付けます。

- 注意** バッテリーをバッテリー コンパートメントに正しく設置しないと、バッテリーとバッテリー コンパートメントが破損します。



バッテリーの金属接点をバッテリー コンパートメントの接点に接続する必要があります。バッテリーの下部には矢印が表示されており、上部には Cisco のロゴが表示されています。

バッテリーが正しく挿入されていれば、ロゴと矢印を視認できます。矢印は電話機下部のコネクタの方向を指し、ロゴはロックング キャッチの近くに位置します。

バッテリー コンパートメントの下部の角には小さなタブがあります。これらのタブの下にバッテリーを差し込む必要があります。次の図は、バッテリーが設置されていない場合と、バッテリーが正しくインストールされている場合のバッテリー コンパートメントを示しています。



- a) バッテリーの下端がコンパートメントの下部に近付くようにバッテリーを持ちます。電話機の金属接点とバッテリーが互いに向き合っていることを確認します。バッテリーの Cisco のロゴはロックング キャッチに近い位置になければならず、矢印は電話機の下部を指している必要があります。

注意 バッテリーをバッテリー コンパートメントに無理に挿入しないでください。コンパートメントとバッテリーが破損します。

- b) バッテリー コンパートメントの下部にあるタブの下にバッテリーの下部を差し込みます。

- c) バッテリーがコンパートメント内で固定されるまで、バッテリーをバッテリーコンパートメント部分に押し込みます。
- d) バッテリーに薄いプラスチックのプルタブが付いている場合は、タブをバッテリーにかぶせます。

ステップ4 バッテリー収納部のカバーの内側のガスケットを点検し、必要に応じて、水を湿らせた布で清掃します。

注意 ガスケットにオイルまたはアルコールベースの洗浄剤を使用しないでください。このような洗浄剤は、ガスケットを傷つけ、電話機の保証が無効になる可能性があります。

ステップ5 バッテリー収納部にカバーを取り付けます。



注意 バッテリーカバーを閉じたら、完全に閉じていることを確認します。そうでない場合は、ほこりや水がバッテリー収納部内に侵入する可能性があります。

- a) カバーの底にあるつまみと電話機のノッチを揃えます。
タブを電話機に差し込みます。



- b) カバーをカチッという音がするまで電話機にしっかり押し込みます。
カバーの上部、中間部、下部を両側から押します。



注意 カバーを無理に押し込まないでください。カバーが無理なくカチッと閉まらない場合、カバーを取り外してバッテリーが正しく挿入されているかどうか確認します。

- c) カバーが電話機と一体になっていることを確認してから、コインを使ってカバーを取り付けます。



ステップ 6 バッテリー収納部にカバーを取り付けます。

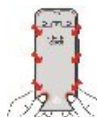


注意 バッテリー カバーを閉じたら、完全に閉じていることを確認します。そうでない場合は、ほこりや水がバッテリー収納部内に侵入する可能性があります。

- a) カバーの底にあるつまみと電話機のノッチを揃えます。
タブを電話機に差し込みます。



- b) カバーをカチッという音がするまで電話機にしっかり押し込みます。
カバーの上部、中間部、下部を両側から押しします。



注意 カバーを無理に押し込まないでください。カバーが無理なくカチッと閉まらない場合、カバーを取り外してバッテリーが正しく挿入されているかどうか確認します。

- c) カバーが電話機で同一平面になっていることを確認し、コインを使用してカバーを所定の場所にねじ込みます。ネジは安定している必要があります。ネジを締めすぎないようにしてください。



関連トピック

[損傷したバッテリーの識別](#) (23 ページ)

損傷したバッテリーの識別

電話機のバッテリーには、損傷の物理的兆候があります。物理的兆候は次のとおりです。

- 膨張
- 曲げ
- 破損した後端キャップ



- (注) バッテリーを交換したときに、バッテリーとバッテリー収納部を確認して、損傷の物理的兆候がないか確認することを推奨します。

膨張したバッテリー

ID

- バッテリーがテーブルに平らに置けない。角に触れると、動く場合があります。
- 取り付けたバッテリーがバッテリー収納部で平らにならない。
- 背面のふたが完全に閉じない (特にふたの中央)
- バッテリーを取り外そうとしてもバッテリー収納部から外せない。その場合は、バッテリーを収納部から取り外す必要があると思うかもしれません。



注意 バッテリーを収納部から外さないでください。

例

次の画像は、後端から見た膨張したバッテリーです。



次の画像は、別の膨張したバッテリーです。



次の画像は、バッテリー収納部に入った状態の膨張したバッテリーです。バッテリーが収納部の壁面との境界でぴったり重なっていないように注意してください。



次の画像は、ふたを取り付けた状態の膨張したバッテリーを示しています。ふたの中央がアーチ状になっていないか注意してください。ふたの中央にあるキャッチは、簡単には取り付けできません。



バッテリーは縦または横に膨張すると、取り外しが困難になります。バッテリーを取り外す際、器具は使用しないでください。

曲がったバッテリー

ID

バッテリーがテーブルに平らに置けない。角に触れると、動く場合があります。

例



後端キャップが破損または損傷している

ID

バッテリーの端にあるプラスチックキャップが正しく取り付けられていない。

例



電話機のバッテリーの充電

次のいずれかのオプションを使用してバッテリーを充電することができます。

- USB ケーブル：AC 電源アダプタまたはコンピュータを使用して電話機を充電することができます。
- デスクトップチャージャー：電話機を使用しながら充電することができます。
- マルチチャージャー：複数の電話機を同時に充電することができます。



警告 爆発の危険：爆発の可能性がある環境では電話機のバッテリーを充電しないでください。
ステートメント 431

AC 電源アダプタ、デスクトップチャージャー、またはマルチチャージャーを使用したバッテリーの充電には約 3 時間かかります。USB ケーブルとコンピュータを使用した充電には約 6 時間かかります。

予備のバッテリーの充電

より長い通話時間が必要な場合は、予備の充電済みのバッテリーがあると便利です。予備のバッテリーはデスクトップチャージャーまたはマルチチャージャーで充電できます。



警告 爆発の危険：爆発の可能性がある環境では予備のバッテリーを充電しないでください。
ステートメント 431

デスクトップチャージャーまたはマルチチャージャーでの予備のバッテリーの充電には約 3 時間かかります。

電源アダプタの準備

電話機の電源アダプタはコンパクトです。電源アダプタを使用する前に、プラグを開く必要があります。アダプタを使用した後に、プラグを閉じることができます。

お住まいの地域によっては、電源アダプタを電源コンセントに差し込むための追加のクリップが必要な場合があります。

手順

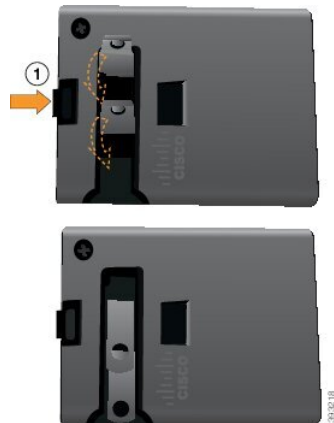
ステップ1 プラグの先端を指でつまんで、プラグを引き上げて固定します。



ステップ2 (任意) インターナショナル電源クリップを取り付けます。

ステップ3 (任意) アダプタを閉じる前に、インターナショナル電源クリップを取り外します。

ステップ4 (任意) アダプタ上のレバーを下ろして、プラグを押し下げ、アダプタを閉じます。



AC 電源を使用したバッテリーの充電

AC 電源を使用して電話機を充電することができます。電源を使用して電話機を充電する場合は、バッテリーがフル充電するまでに最大で3時間かかります。

USB ケーブルの広い方のコネクタを電話機に接続し、磁石を使ってしっかり固定します。コネクタのピンを正しく揃える必要があります。画面を自分に向けて電話機を持つと、コネクタ上のバッテリーアイコンが確認できます。



注意 危険な環境では電話機を充電しないでください。
電話機が濡れている状態で充電しないでください。

始める前に

電話機に付属の USB 電源ケーブルが必要です。

[電源アダプタの準備 \(26 ページ\)](#) の説明に従って、使用する電源アダプタを準備する必要があります。

手順

- ステップ 1 USB ケーブルをピンを揃えて電話機の下部に差し込みます。
- ステップ 2 USB ケーブルを電源アダプタに差し込みます。
- ステップ 3 電源アダプタを電源コンセントに差し込みます。

USB ケーブルとコンピュータの USB ポートを使用したバッテリーの充電

コンピュータを使用して電話機を充電することができます。コンピュータを使用して電話を充電する場合は、バッテリーがフル充電するまでに最大で6時間かかります。

USB ケーブルの広い方のコネクタを電話機に接続し、磁石を使ってしっかり固定します。コネクタのピンを正しく揃える必要があります。画面を自分に向けて電話機を持つと、コネクタ上のバッテリーアイコンが確認できます。



注意 危険な環境では電話機を充電しないでください。
電話機が濡れている状態で充電しないでください。

手順

- ステップ1** USB ケーブルの長い方のコネクタを、ピンを合わせた状態で電話機の下部に接続します。
ステップ2 もう一方の端をコンピュータの USB ポートに差し込みます。

電話機設定タスク

新しい電話機をセットアップするときには、電話機をコール制御システムに接続して、電話機の機能をセットアップします。この接続は、次の手順で行われます。

1. 情報を収集します。次の情報が必要です。
 - ワイヤレスアクセスポイント情報：SSID、セキュリティタイプ、セキュリティパスワード、または PIN かキー

- 電話機の MAC アドレス
 - ユーザに割り当てる DN を決定するための電話番号計画
2. コール制御システムをセットアップします。
 1. Cisco Unified Communications Manager に最新のファームウェア ロードと必要なデバイス パッケージがあることを確認します。
 2. (オプション) Cisco Unified Communications Manager で Wi-Fi プロファイル、Wi-Fi プロファイルグループ、電話機ボタンのテンプレート、ソフトキーテンプレート、および共通電話機プロファイルをセットアップします。
 3. (オプション) 電話機を自動的に登録するように Cisco Unified Communications Manager をセットアップします。
 3. Cisco Unified Communications Manager に自動電話機登録のためのセットアップがされていない場合は、次のようにします。
 1. 新しいユーザをセットアップします。
 2. 新しい電話機を追加します。
 3. 新しい電話機をユーザに関連付けます。
 4. ユーザに必要な機能を有効にします。
 4. コール制御システムに接続するように電話機をセットアップします。

電話機がコール制御システムに接続されたら、最新のファームウェアロードに電話機が自動的に更新されるはずですが。

関連トピック

- [Cisco Unified Communications Manager の電話機設定](#)
- [電話機の設定](#)
- [電話機の MAC アドレスの特定](#)

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。